1．令和３年度決算見込（1,388組合）：経常収支の状況

●令和3年度決算見込（1,388組合）の経常収支は、①経常収入：8兆3,841億円（対前年度比+1.1%）、②経常支出：8兆4,666億円（同+5.8%）で、収支差引額（①-②）は▲825億円の赤字となり、平成25年度以来、8年ぶりの赤字となった。

●赤字の主な要因は、保険料収入が前年度比810億円、1.0%の増加に対して、保険給付費は同3,408億円、8.7%増加し、拠出金は対前年度比1,057億円、3.0%の増加と、いずれも保険料収入の伸びを上回るペースの増加となったことによる。なお、前期高齢者納付金は6.4%と大きく増加した。

●データヘルス計画等、健康維持・増進のための保健事業費は、前年度比248億円増の7.2%と大きく増加した。

令和３年度決算見込：経常収支の状況（主な項目）

主な科目	令和３年度決算見込	令和２年度決算	伸び率(%)（対前年度比）	増減額	対元年度比（新型コロナ影響前）伸び率
経常収入（①）	8兆3,841億円	8兆2,958億円	1.1%	883億円	0.2%
保険料収入	8兆2,652億円	8兆1,842億円	1.0%	810億円	0.3%
経常支出（②）	8兆4,666億円	7兆9,999億円	5.8%	4,667億円	4.4%
保険給付費	4兆2,469億円	3兆9,061億円	8.7%	3,408億円	3.1%
拠出金計	3兆6,513億円	3兆5,456億円	3.0%	1,057億円	6.3%
（再掲）　後期高齢者支援金	2兆132億円	2兆60億円	0.4%	72億円	1.8%
（再掲）　前期高齢者納付金	1兆6,377億円	1兆5,391億円	6.4%	986億円	12.6%
（再掲）　その他の拠出金等	4億円	6億円	▲33.3%	▲2億円	▲80.0%
保健事業費	3,698億円	3,450億円	7.2%	248億円	1.9%
経常収支差（①-②）	▲825億円	2,958億円	-	▲3,783億円	-

注）「その他の拠出金等」は、退職者給付拠出金、日雇拠出金、病床転換支援金である。